

八丈分教室について

土地にはその土地の文化というものがあります。世田谷には世田谷の、八丈島には八丈島の文化があります。東京都には11島の有人島がありますが、それぞれの島にはそれぞれ違う文化があり、それが“島めぐり”の魅力にもなっています。分教室のある八丈島にも、誇るべき文化があります。八丈島は黒潮の真っ只中にある島。古代から多くの人流れ着いたとされ、黄八丈など独自の文化が育まれてきました。また江戸時代には、関ヶ原の合戦で敗れた西軍の副将、宇喜多秀家を始めとする多くの政治犯が流罪でやってきました。そのため、各地の優れた文化が伝えられた島でもあります。その八丈島に生まれた八丈分教室。東京都で初めて高校の中に作られた特別支援学校で、共生社会の一つのモデルでもあります。75年の歴史のある青鳥特別支援学校は、この新たな特別支援の文化を、大切に育てていきます。



三軒茶屋校舎(仮設)の工事状況

工事業者より、8月末のドローン画像をいただきました。左のビルと比べて、校舎の大きさが分かります。また、地域の皆さまには音や大型車両の通行など、ご不便をおかけしております。ご理解をいただき、深く感謝しております。



9月 トピックス①

八丈分教室では、9月17日・18日に「八高祭」(文化祭)を実施しました。作業学習で製造した「シマカラ」(島の特産物を使った七味唐辛子)を販売しました。保護者の方、高校の先生方や生徒の皆さんが買いに来てくださり、「100個製造、100個完売！」しました。生徒・教員皆で協力して、製造から店舗での販売までを行うことができました。



9月 トピックス②

次期の生徒会役員選挙が9月22日に行われました。この日に向け、立候補者は皆熱心に選挙活動に打ち込んできました。その甲斐もあってか投票者の中には「この人に当選して欲しい」という気持ちをもって投票できた人もおり、とてもよい主権者教育の機会になりました。

